一般社団法人 地域創生連携活動コンソーシアム コーディネート 智頭杉「二畳茶室」プロジェクト 実施報告書

一般社団法人 地域創生連携活動コンソーシアム事務局

【プロジェクトについて】

プロジェクト名称	「二畳茶室」プロジェクト(The Nijyo-Chasitsu Project)
材料	智頭町森林組合から産出・製材された「智頭杉」を使用
設 置 場 所	アラブ首長国連邦 ドバイ首長国 「ブルジュ・ゲート・タワー(Burj Gate Tower)」10 階、ジャパン・アラブ・ビジネス・センターオフィス (JABC: Japan Arab Business Center)内に設置 (Address: 150 Sheikh Zayed Rd, Dubai, UAE)
「二畳茶室」設計会社	ミウラクワノパートナーシップ有限会社
現地における施工者	ミウラクワノパートナーシップ有限会社(http://mkp.main.jp/) 株式会社ビエント大阪(http://www.viento-osaka.co.jp/)
現地における施工日	2017年12月10日
プロジェクト体制	主に以下の 2 つのグループおよび協力企業をベースとして、(一社) 地域創生連携活動コンソーシアムが全体のコーディネーターとして連絡調整業務を担当する形でプロジェクトを実施しました。 「二畳茶室」開発グループ ミウラクワノパートナーシップ有限会社(設計・施工・監理全般)、鳥取県智頭町役場山村再生課(事業構築)、智頭町森林組合(材料)、(一社) 地域創生連携活動コンソーシアム(全体統括) 現地展開グループ 株式会社アルチエ(https://www.archie.co.jp/)ジャパン・アラブ・ビジネス・センター(JABC)Entrepreneurs Business Services (EBS) (http://www.ebsuae.com/) 協力企業 株式会社谷岡ドレス(http://www.volcan88.com/)
お問い合わせ先	(一社) 地域創生連携活動コンソーシアム 事務局までお問い合わせください ・住所:〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2番4号 大阪富国生命ビル4F まちラボ E 区画 一般社団法人 地域創生連携活動コンソーシアム「林業地連携ラボ」 ・担当者:事務局長 加藤久明 ・連絡先:06-6755-4090(電話&ファクシミリ兼用) ・E-mail: info@chiikisousei,jp

【現在までの報道掲載実績】

「ドバイに智頭杉を使った二畳茶室 日本舞踊や雪花ガラスの披露も」

2018年02月20日付『ドバイ経済新聞』 https://dubai.keizai.biz/headline/478/

[Yahoo ニュース掲載版(2/20(火) 13:30 配信) https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20180220-00000033-minkei-m_est]

【プロジェクトの概要】

「二畳茶室」プロジェクトは、西日本を軸に林業地と使い手をつなぐ活動を展開する(一社)地域創生連携活動コンソーシアムによる、「日本にしかないもの」を「世界に通じるもの」にするための智頭杉新商品開発プロジェクト(鳥取県智頭町)からスタートしました。このプロジェクトにおいて様々な議論と検討が進められ、日本にしかない(1) 400 年の時をかけて人々が世代を越えて育んできた「貴重な日本の森林資源」、(2) 茶室や木造軸組みに代表される、多くの外国人を魅了してきた「本物の日本の木造建築構造」、(3) 足利義政により制定されて以来、600 年の時をかけて醸成されてきた「茶室文化」、という3 つの柱が導き出されました。そして、この基本方針に基づいた「茶室」を具現化するため、弊社団コーディネーターのミウラクワノパートナーシップ有限会社を中心とした具体的な設計検討が開始されました。

海外展開については、弊社団の代表理事である加藤久明が中小企業のドバイ(アラブ首長国連邦・ドバイ首長国)への展開について多くの実績を有している株式会社アルチェの大谷宗宏会長、大谷慶仁社長とのご縁を得たことをきっかけとして、(一社)地域創生連携活動コンソーシアム、株式会社アルチェと現地法人であるジャパン・アラブ・ビジネス・センターオフィス(JABC: Japan Arab Business Center)によるコラボレーションを実現することができました。さらに、ドバイにおいて企業家サポートを行う Entrepreneurs Business Services (EBS)社のご協力を得ることにより、世界一の規模を誇るドバイモール付近のブルジュ・ゲート・タワー(Burj Gate Tower)にある EBS 社ビジネスセンターに常設設置が可能となりました。

材料となる「智頭杉」については、鳥取県智頭町役場と智頭町森林組合の皆様のご協力を得ることにより、数世代にわたる手間暇をかけた良質な杉材を使用しております。智頭杉を生み出す智頭町は、日本が誇る国産材ブランドである吉野杉、秋田杉、木曽桧などと共に、日本において最も美しい森林を持つ地域のひとつと位置付けられています。また同時に、400 年以上の歴史を有した、日本屈指の主要な林業地でもあります。

実際のプロジェクトは、前例のない中東への展開ということもあり、海外業務経験者を有したチームをもってしても数々の手探り状態と試行錯誤を重ねながら、ひとつずつドバイと日本において課題を解決する苦難の道のりでした。それでも関係者一同は、「日本の誇れる杉材を世界に展開する」ことを励みに未知の課題に取り組み続けました。そして、2017年12月初旬に現地における施工を行い、2018年2月19日には、二畳茶室が設置されたブルジュ・ゲート・タワー(Burj Gate Tower)のジャパン・アラブ・ビジネス・センターオフィスにおきまして、現地の方をお招きしたお披露目会を実施させていただきました。

二畳というコンパクトなサイズは、茶道のスタンダードを生み出した千利休が 1582 年に建てた茶室の原型であり、世界に現存する最古の茶室である「待庵」(京都府・妙喜庵)をモデルとしています。そのコンセプトは、利休が示した 2 畳という究極の最小限空間を単なる茶室という特殊な場ではなく、現代に繋がる「人と人が交わる空間としての日本の間取りのルーツ」として、400 年の智頭杉の歴史と共に、様々な人々が世界の優れた商材を持ち寄るドバイの人々に知っていただきたいという思いの具現化にありました。また、我々はこの二畳茶室を単なる特別な茶室としてだけでなく、ジャパン・アラブ・ビジネス・センターオフィスという今、実際にビジネスが動き、日本と世界を繋いでいる現場において、様々な国の人々が集う商談の場としても活用していただくことを念頭に置いております。

プロジェクト関係者一同、日本の歴史ある智頭杉を使った「二畳茶室」を通じて、素晴らしい日本の木材を知っていただくだけでなく、智頭杉のような歴史ある材料を通じて「日本の優れた木材文化」とその地域を支えてきた「日本文化の本質」をこれからも伝えていきたいと考えております。

── 写真資料 •



「二畳茶室」完成直後 (2017年12月初旬)



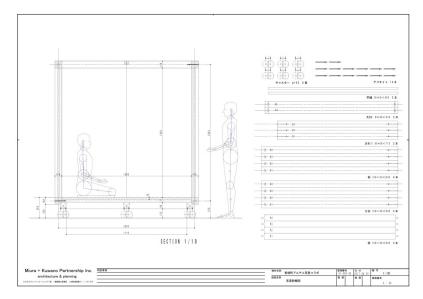
「二畳茶室」の内部-1 (2017年12月初旬)



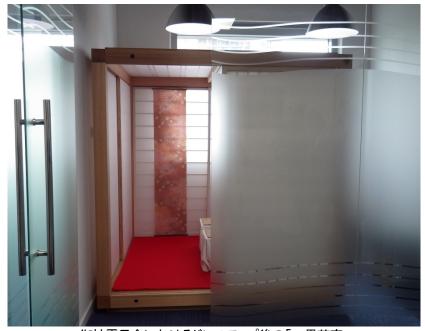
「二畳茶室」の設置外観 (2017年12月初旬)



「二畳茶室」の内部-2 (2017年12月初旬)



ミウラクワノパートナーシップ有限会社による「二畳茶室」設計図面



御披露目会におけるドレスアップ後の「二畳茶室」 (株式会社 谷岡ドレス会長 谷岡一治会長のご協力により、高級緋毛氈によるドレスアップを施しました)



「二畳茶室」御披露目会 (2018年2月19日)



「二畳茶室」における茶道体験 (2018年2月19日)



「二畳茶室」プロジェクト コアメンバー

(左より、ミウラクワノパートナーシップ有限会社代表取締役 三浦逸朗 様、Entrepreneurs Business Services (EBS)社長 モハメド・オバイド様、ジャパン・アラブ・ビジネス・センター (JABC)社長 大谷慶仁様、株式会社アルチエ会長 大谷宗宏様)



「雪花ガラス」
(ガラス作家 青木耕生様)



日本舞踊「霊峰富士」の披露 (大分大学 国際交流課課長 高橋かおり様)

御披露目会当日は、「雪花ガラス」をはじめとした日本の優れた本物の素材を参加者に持ち寄っていただくことができました。また、大分大学 国際交流課課長 高橋かおり様より今回の二畳茶室お披露目会を記念して、日本舞踊「霊峰富士」をご披露いただきました。今後、二畳茶室はオフィスの商談スペースや日本文化を体験する場としても積極的に活用される予定です。

最後に、お披露目会にご参加くださった有志の皆様、プロジェクト関係者、自治体、森林組合を始めとした智頭町の皆様のご協力に心より御礼を申し上げます。今回のプロジェクトを通じて、改めて歴史ある林業地が自らの原点と向き合い、先人から継承してきた森林を改めて知り、様々なよそ者と繋がりながら第三者からの評価を受け、地域資源としての木材の使い方を考え、継承してきた材の良さを伝える試みを重ねていくことの重要性が見えてきたように思います。また、歴史ある林業地が発信する「文化」の重要性ということにも気づかされました。今回のドバイ「二畳茶室」は、長い道のりのスタートラインに過ぎません。今後も関係者一同、次の一歩に繋げていく試みに繋げていきたいと思っております。